【エキスパートチェック一覧】					
連	吉法人コード:1 法	人名:千代田製造株式会社			
行	該当する R P	エラーの内容と対処方法			
1	別表六(三) (繰越控除余裕 額•繰越限度超過 額)	[エラーの内容] メニュー「402.別表4の2付表へ自動転記される別表等の入力」の 「6の2(2)・6(2)付・(3):外国税額の控除限度額」の「6(3):地方税 の控除限度額の計算基礎」RPで、「道府県民税の計算」欄と「市町村 民税の計算」欄の入力がありません。そのため、地方税の「外国の法 人税等の額の控除額」の計算が出来ません。 [対処方法] 「6(3):地方税の控除限度額の計算基礎」RPの「道府県民税の計 算」欄と「市町村民税の計算」欄を入力してください。			

(1) 原因

[402.別表4の2付表へ自動転記される別表等の入力]メニュー>[別表6(3):地方税の控除限度額の計算基礎] R P で、控除限度額の計算方法を未選択の場合に、当エキスパートチェックが表示されます。

(2) 対処方法

外国税額控除に関する別表(別表6の2(2)付表等)を作成する場合

メニュー402 > [別表6(3):地方税の控除限度額の計算基礎] R P で、[標準税率]又は[実際税率]のいずれ かを選択し、再計算を行ってください。

ただし、「実際税率」を選択した場合は、地方税RPを入力している必要があります。

[別表6(3):地方税の控除限度額の計算基礎]RP(メニュー402)

【地方税の控除限度額の計算方法】

道府県民税の計算	3	標準税率で計算	-			
市町村民税の計算	4	1 標準税率で計算				
従 業 者 数		2 実際税挙で計算				

外国税額控除に関する別表(別表6の2(2)付表等)を作成しない場合

外国税額控除に関する別表(別表6の2(2)付表等)を作成しない場合(メニュー108の[別表1の2等の外国税 額控除額の入力方法]区分で[入力省略(外国税額控除等なし)]を選択している場合)で、以下のいずれかの RPにデータを入力しているときは、当該RPのデータを削除し、再計算を行ってください。

メニュー201>[6(3):外国税額の個別控除余裕額等]RP

メニュー202 > [7号の2:控除未済外国税額] R P

メニュー402>[6の2(2)・付・6(2)付1~付4:国税の控除限度額の計算基礎] R P

メニュー402 > [6(2の2):減額された個別控除対象外国法人税額(未充当分)] R P

メニュー402>[6(4):納付した控除対象外国法人税額]RP

メニュー402>[6(4の2):損金算入配当等に対応する個別控除対象外国法人税額] R P

メニュー402 > [6(5):利子等に係る外国法人税]RP

メニュー402>[17(3の3):個別課税対象金額に係る外国税額]RP

メニュー402 > [17(3の11)(3の12): 控除対象外国法人税・控除対象所得税額等] R P

(注)今回は地方税の予定申告書のみ作成する場合で、確定申告では外国税額控除に関する別表を作成すると きは、上記の方法で対応してください。